

たくさんの方々に
感謝。

令和3年度 九州産業大学テーマ募金 活動報告書



\ New /
顕彰に
追加しました!!

「大楠アリーナ2020」をモチーフにした
本学園オリジナルしおりプレゼント
(非売品)



学校法人中村産業学園



九州産業大学
K!U KYUSHU SANGYO UNIVERSITY



九州産業大学造形短期大学部
ZOKEI KYUSHU SANGYO UNIVERSITY, ZOKEI JUNIOR COLLEGE OF ART AND DESIGN

募金実績報告

募集期間：2021年4月1日～2022年3月31日

募金総額：**148,059,899円**

本学園の募金事業にご支援を賜りました多くの皆さまに厚く御礼申し上げます。

募金実績額の内訳

種別	No.	区分	金額
九州産業大学 テーマ募金	1	卒業生関係	16,589,500円
	2	保護者関係	41,064,440円
	3	教職員関係	4,894,000円
	4	法人関係	31,470,000円
	5	その他一般	830,000円
		小計	94,847,940円
その他 募金等	①	九産大自動販売機利用募金	590,416円
	②	九産大古本募金	858,327円
	③	奨学寄付金	18,639,299円
	④	現物寄付	33,123,917円
		小計	53,211,959円
総計			148,059,899円

No.	分野	募金テーマ別(使途)	金額
1	教育	文理芸が融合した多様な教育プログラムの推進	7,207,000円
2	研究	特色ある研究の推進	2,669,000円
3	研究	柿右衛門研究をはじめとする九州の伝統産業の研究推進	2,328,000円
4	国際交流	グローバル・リーダーシップ・プログラムの推進	2,330,000円
5	国際交流	海外留学プログラムの推進	2,519,000円
6	課外活動	サークル活動の活性化	10,751,000円
7	就職	就職活動支援プログラムの推進	3,960,000円
8	就職	外国人留学生の地元企業への就職支援	2,438,000円
9	産学連携	産学共同研究等の推進	2,555,000円
10	社会貢献	SDGsプロジェクトの推進	3,673,500円
11	個別指定	寄付者による個別指定寄付	45,848,440円
12	指定なし	教育研究全般に充当	8,569,000円
	総計		94,847,940円

※集計方法:申込日を基準とする

ご挨拶

九州産業大学テーマ募金へのご支援ありがとうございました

平素より、本学園の募金事業に温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

本報告書では、令和3年度九州産業大学テーマ募金による各分野の活動をご紹介しますので、ぜひご一読いただければ幸いです。

本学園は、長引くコロナ禍においても、対面授業を重視し、常に学生の安心・安全を第一に徹底した感染防止対策に努め、教育研究に取り組んでいます。

九州産業大学テーマ募金は、本学園が2030年までに目指す大学像「文理芸融合のグローバル総合大学」の実現に向けた各取組みの中からご希望のテーマを選んでご支援いただける使途指定型の募金事業です。

厳しい経済環境の折り、大変恐縮ではございますが、今後とも教育研究並びに学生支援の拡充のため、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



学校法人中村産業学園
理事長

津上 賢治



九州産業大学学長

北島 己佐吉



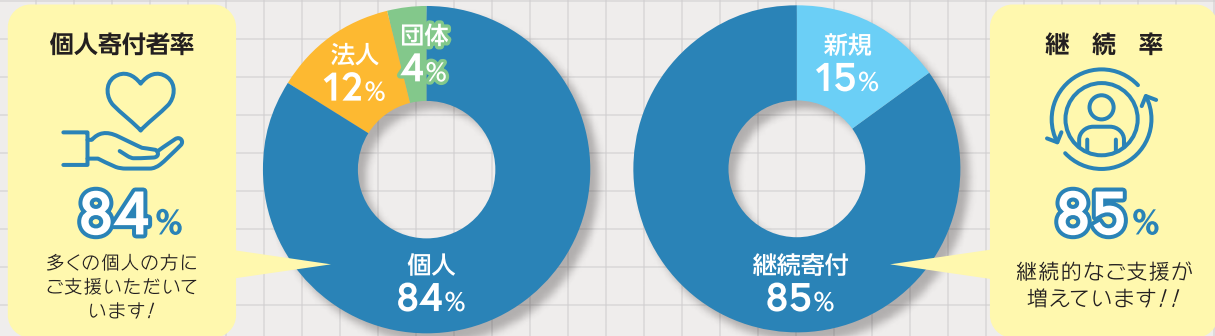
九州産業大学
造形短期大学部学長

小田部 黄太

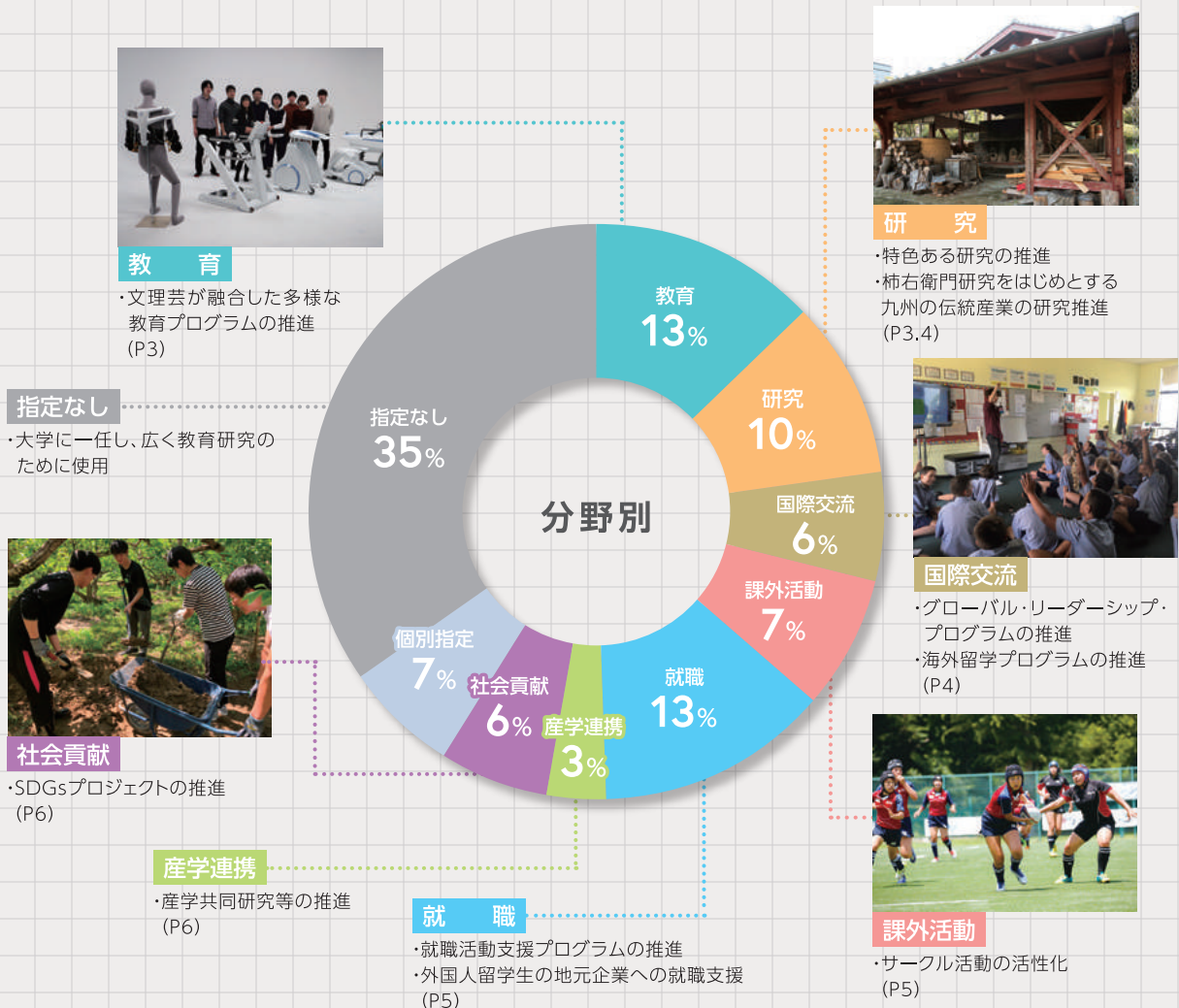
グラフで見る令和3年度 九州産業大学テーマ募金(件数別)

本学園創立60周年を機に創設した九州産業大学テーマ募金は、本学園の特色ある教育研究プログラムや学生支援の更なる充実を図るため、各分野への着実な支援に取り組んでおり、継続的な募金活動を実施しています。

寄付者の傾向



分野別の使い道



寄付者のご指定に基づき大切に活用しております。

テーマ募金を活用した主な取り組みは次ページから (P3~P6)

テーマ募金を活用した主な取り組み

KSU student support project

皆さまから賜りましたご支援は、以下の募金テーマに関する活動支援に活用させていただきました。

その活動の一部を紹介します。皆さまのご支援に心から感謝申し上げます。

THEME
01
教育

文理芸が融合した多様な教育プログラムの推進

「KSUプロジェクト型教育」100を超えるプロジェクトの実施!!

高齢者対象の遺影制作プロジェクト 造形短期大学部 × 須恵町 × 新宮町 × 福岡市東区 × 福岡市南区

学生が地域の公民館や老人保健施設に訪問し、その場で肖像写真を無料で撮影、プリントアウトまで行い、お渡しするプロジェクトです。参加学生は高齢者と接することで、社会問題に関心を抱き、地域社会に参加する必要性を体感します。参加者は、撮影を通して地域社会の絆を認識し、人生の大事な場面を残すことによりアイデンティティの気付きにつながっています。



撮影風景

リノベーションプロジェクト 建築都市工学部 × 福岡県住宅供給公社

福岡市東区の福岡県住宅供給公社「名島三の丸団地」の2室を学生がDIYリノベーションを行い、団地に活気を取り戻すプロジェクトです。この2室は、誰でも購入できる材料で、手軽に作ることでできる工法を用いて学生がデザイン、施工を行いました。完成後は住民の皆さまがDIYをやりたくなるような「DIY展示場」として利用します。材料や工法を掲載したDIYパンフレットを作成し、団地住民の皆さまを対象にした、内覧会も行いました。これをきっかけに、団地住民と学生によるDIY文化の創出を目指します。



完成した団地の内部

参加学生 interview

このプロジェクトでは、団地2室のリノベーションデザインと施工、さらには内覧会の企画やポスター、パンフレットの作成までを行いました。リノベーションやDIYなど座学では学べないことを実体験でき、より実社会に近い形でプロジェクトに取り組みました。自分で選んだ専攻分野ですが、こんなに心躍る活動は初めてで貴重な体験となりました。



小田原文 さん

建築都市工学部
住居・インテリア学科4年

THEME
02
研究

特色ある研究の推進

学内共同研究20件 うち、令和3年度新規結成件数9件

ゲノム解析技術を用いた実用化研究 九産大 × 東京女子医科大学

2018年、九産大は東京女子医科大学と共同で、古くから漢方薬として利用されてきた「ハナビラタケ」の全ゲノムの解読に世界で初めて成功し、ハナビラタケを原料とする医薬品の開発に道を開きました。ハナビラタケ遺伝子中に「免疫活性化に効果」とされるベータグルカン*等の有効成分に関与する遺伝子群を発見するとともに、ハナビラタケ水抽出物中に「動脈硬化に有効」と考えられる成分の存在を確認しました。

現在、実用化を視野に入れた研究活動を強化し、地域社会への貢献を目指しています。

*ベータグルカン…キノコ等に多く含まれる成分で、免疫力強化やコレステロール値上昇抑制等の効果が認められている



ハナビラタケ

THEME
03
研究

柿右衛門研究をはじめとする九州の伝統産業の研究推進

九州の伝統工芸の再生・発展のための研究機関「伝統みらい研究センター」

伝統みらい研究センターの役割

後継者不足や生活様式の変化により、縮小している九州の伝統工芸が抱えている様々な課題を多面的に調査・分析研究し、問題解決案を提示することにより、我が国における未来のものづくりに寄与する役割を担います。

地域のシンクタンク機能!!!

地域産業研究部門

九州の伝統的な工芸品産業を調査し、商品開発、販売戦略等伝統的な工芸品の再生発展のために、支援を行います。

▼伝統産業を対象とした再生プロジェクトの実施

- ・大川家具プロジェクト
- ・久留米・博多織記念品制作プロジェクト
- ・博多人形プロジェクト…等



柿右衛門のアーカイブ化!!!

柿右衛門研究部門

これまでの研究成果と、ネットワークを活かし、柿右衛門の歴史・作品を継続的かつ時系列に記録し、今後の柿右衛門の成長過程や人間像に迫っていきます。

KSU EVENT

九州産業大学

特別展「酒井田柿右衛門×九州産業大学=MIRAI」開催
2021年10月30日～11月21日

1,000名を超える方が来場しました

THEME
04
国際交流

グローバル・リーダーシップ・プログラム (GLP) ※の推進

国連機関主催のイベントに参加

GLP講義の1つであるGLPV(企業実習)において、映像やブランディング等を手がける(株)ティーアンドエスで、約2ヶ月間インターンシップを行いました。その中で、国連機関が展開する「いのちの水」事業の一環として「アシタネプロジェクト」を実施し、“アートを通じて水の大切さを伝えよう”というコンセプトのもと、屋外でのデジタルアートの企画や運営に参加しました。



デジタルアート点灯の様子

※国際的課題に強い興味を持ち、高い英語力と意欲を備えた学生を対象とした特別教育プログラム

GLP学生 interview

イベントでは、初めて「TouchDesigner」というソフトを用いて、光を操作する演出を担当しました。限られた時間でソフトをマスターする必要があったため、試行錯誤の毎日でしたが、自分で考えて動くことで成長しているという実感を得ることができました。

石井 智也 さん

芸術学部生活環境デザイン学科4年



THEME
05
国際交流

海外留学プログラムの実施

「オンライン海外交流」参加学生数440名

本学独自の国際協働学習「KSU-COIL型教育」の導入

グローバルに活躍できる人材を育成することを目的に、オンラインツールを活用して海外の大学生と双方向で協働学習や意見交換等を行う教育プログラムです。

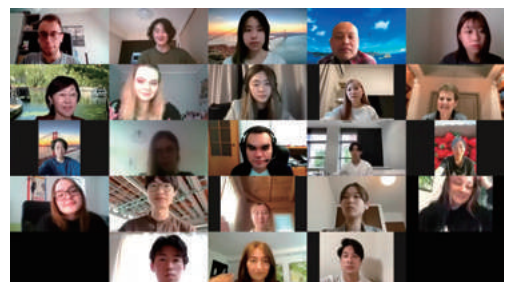
国際文化学部 × ベトナム(外国語情報技術大学)

国際文化学部学生とベトナムの外国語情報技術大学学生によるオンライン交流では、日本アニメの歴史を紹介し、その文化的価値やグローバル性について意見交換を行いました。

また、新たに制作した日本の四季が感じられる紹介動画の提供等、学生自ら日本文化を発信する取り組みを行いました。

芸術学部 × 韓国(蔚山大学校デザイン・建築融合大学×東西大学校)

芸術学部学生と、韓国の蔚山大学校、東西大学校の3校混合グループで、SDGsに関連した課題をアートで解決するプロジェクトを実施しました。



オンライン交流の様子

THEME
06
課外活動

サークル活動の活性化

全国大会ベスト16以上、6サークル
国際大会出場(候補含む)5名



令和3年度のサークル活動実績

- ・硬式野球部 明治神宮野球大会 ベスト8
- ・準硬式野球部 全日本大学準硬式野球選手権大会 2回戦出場
- ・サッカー部 全日本大学サッカー選手権大会新人戦 3位
- ・空手道部 全日本学生空手道選手権大会 ベスト16(個人組手) 3位入賞(個人形)【全国入賞は創部以来初の快挙】
- ・水泳部(フィンスイミング) 日本選手権 2位入賞
- ・山岳部(スポーツクライミング部門)
SPORT CLIMBING JAPAN TOUR2021 19位【ジャパンカップ出場決定】

学生 interview

世界大学スポーツクライミング選手権大会代表選手に選出

代表に選ばれ嬉しく思います。日頃から支えていただいた方々への感謝の気持ちを忘れず、また、初めての国際大会なので、自分がどれだけ戦えるか、決勝進出をめざして頑張ります。

梶 晃悠 さん

山岳部(スポーツクライミング) 商学部経営・流通学科3年



THEME
07
就職

就職活動支援プログラムの推進

就職決定率(対希望者)過去最高に並ぶ!!
大学99.2% 短大86.4%

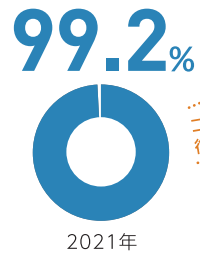
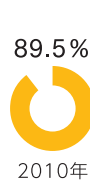
「就活応援動画」を制作し、コロナ禍での就職活動においても学生が自信を持って取り組めるように環境整備を行いました。また、多く企業を知る機会を増やすため、学内企業説明会や業界説明会を開催し、9月～3月まで「就職実現キャンペーン」を実施しました。その結果、過去最高に並ぶ就職決定率となりました。

就活応援動画

動画は
こちらから



就職率グラフ



コロナ禍前まで
復活!

ジュニア・アドバイザー制度



ジュニア・アドバイザー制度とは、早期に就職活動を終えた4年次生が、就職活動に取り組む3年次生に対し、自身の経験から解り易くアドバイスを行っていくもので、平成15年度に発足した本学独自の"学生による学生のための"就職活動サポート制度です。「就職活動に真剣に取り組む後輩たちを少しでも手助けしたい!」との想いからボランティアで集まった有志集団で、学生の視点から親切丁寧にアドバイスをしています。



THEME
08
就職

外国人留学生の地元企業への就職支援

就職決定率(対希望者)大学短大ともに100%達成!!

本学留学生は、386人(令和3年5月1日時点)在籍しており、日本で就職を目指す学生も多く、日本語能力試験対策講座や日本語弁論大会等を通じ、語学力向上に繋げるための支援を行っています。



日本語弁論大会の様子

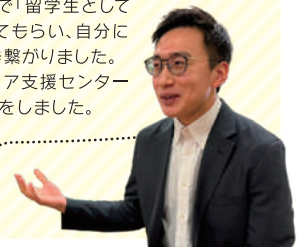
学生 interview

就職活動で大変だったことは?

就職活動を始めるにあたって、日本語の面で不安でしたが、キャリア支援センターで「留学生としての強み」があるということを教えてもらい、自分にはない強みが見つかり自信にも繋がりました。また、多い時には週3、4回キャリア支援センターへ通い、履歴書の添削や面接練習をしました。

王 慶 さん

商学部経営・流通学科(2021年度卒)



産学共同研究等の推進

大学発ベンチャー 2社誕生!!

株式会社KEEL

キャンパス内にカフェ[in.out]をオープン

本学卒業生および本学学生が共同代表取締役として立ち上げたベンチャービジネスで、障がいを持つ人と学生が協同でカフェの運営を行います。インクルーシブな環境の中で、障がい者の社会復帰と多様性社会の新たな可能性について考える機会を提供するカフェです。



カフェの店舗内



株式会社フルボ産業

持続可能な農業を目指して

本学生命科学部教授が、九大名誉教授らとともに立ち上げた「フルボ酸研究会」で取得した特許「特殊微生物によるフルボ酸の製造方法」を用いて、本学研究生が農業分野やヘルスケア分野への展開を視野に、大学発ベンチャーとして起業しました。

フルボ酸は、植物の発根促進や土壌の団粒化など、様々な作用を持つとされています。

(株)フルボ産業では、破碎した木材を原料に「フルボ酸」を低コストで製造し、フルボ酸で持続可能な農業を目指しています。



オープン
イノベーションセンター
インスペース
(令和3年度実績)

- 利用者数…655人(延べ数)
- 新規相談登録者数…21人
- 相談回数…56回
- 企業家講演会…10回
- 第6回ソーシャルビジネスプランコンテスト(10組参加)

SDGsプロジェクトの推進

食品ロス削減のため、社会問題の解決に貢献!!



たべものレスキュープロジェクト

日本では毎年約600万トンもの食品が廃棄物として処理されており、社会問題化する食品ロスの解消につなげようと、本学学生(芸術学部・地域共創学部・理工学部)が企画したプロジェクトです。

学内に回収ボックスを設置し、家庭で余っている未使用の食品を集め、必要としている方々に無償で提供する「フードドライブ」活動のほか、小学生向けワークショップの実施やクイズゲームの開発など、様々な食品ロス削減への取り組みを行っています。

今後は、子ども食堂との共同イベント等、フードドライブのイメージを変えていく活動を実施していきます。



回収ボックス



その他の支援

新型コロナウイルス感染症対策等への支援

食生活支援 約216,000食

後援会や同窓会と連携し、コロナ禍での学生支援として、令和2年5月から開始した「学生食堂のテイクアウト商品に対する購入補助(1食上限200円)」を令和3年度も継続して行いました。

また、食堂等での三密を回避するため、屋外にベンチとパラソルを設置しました。



テイクアウト商品を求めて並ぶ様子



「九州産業大学テーマ募金」寄付者 ご芳名

[五十音順]

法人

有限会社アーム 様	九電不動産株式会社 様	株式会社西日本電機器製作所 様
株式会社アイ広告社 様	コメット株式会社 様	西松建設株式会社九州支社 様
株式会社旭精機 様	株式会社コラボレーションシステム 様	一般財団法人日本開発構想研究所 様
株式会社安藤・間九州支店 様	株式会社サエキジャパン 様	日本設備工業株式会社 様
株式会社石原和幸デザイン研究所 様	株式会社サニクリーン九州 様	野村證券株式会社福岡支店 様
舌語屋株式会社 様	三建設備工業株式会社九州支店 様	長谷川体育施設株式会社九州支店 様
SCSK株式会社 様	株式会社サンビルサービスセンター 様	株式会社パンフィールド 様
有限会社小郡スポーツ 様	株式会社新広告社 様	株式会社ファイブ 様
株式会社カキウチ 様	センゲージ ラーニング株式会社 様	株式会社ファビルス 様
株式会社垣波商会 様	株式会社総研 様	株式会社福岡中央銀行 様
株式会社学生情報センター 様	株式会社ダイニチ 様	公益財団法人福岡労働衛生研究所 様
株式会社唐津カーセンター 様	ダイヤモンド秀巧社印刷株式会社 様	株式会社ブンカ巧芸社 様
株式会社九産大サービスセンター 様	株式会社竹田商会 様	株式会社ベストクリーンサービス 様
一般財団法人九州環境管理協会 様	株式会社トキワビル商会 様	丸三工業株式会社 様
九州グラウンド株式会社 様	ナイスエリア有限会社 様	みずほ証券株式会社福岡支店 様
学校法人九州産業工学園 様	株式会社中田 様	株式会社三菱地所設計 様
九州電力株式会社 様	株式会社にしけい 様	株式会社ムトウ 様
株式会社九州東通 様	西日本三建サービス株式会社 様	株式会社もみじ銀行 因島田熊支店 様
九電産業株式会社 様	西日本シティTT証券株式会社 様	他匿名様

団体

九州産業大学後援会 様	九州産業大学同窓会楠風会建コン支部 様	他匿名様
九州産業大学工学部電気工学科第1期卒業生一同 様	学校法人中村産業学園退職者の会産楠会 様	
九州産業大学造形短期大学部後援会 様	日本空手道連合会九州地区協議会 様	
九州産業大学同窓会楠風会 様		

「九産大古本募金」寄付者 ご芳名

[五十音順]

個人

秋山 優 様	黒木 宏一 様	濱田 英隆 様
入江 崇彦 様	谷口 公裕 様	和田 勉 様
岡田 希世子 様	中村 祐土 様	
柿元 悦子 様	羽田野 袈裟義 様	他匿名様

団体

九州産業大学生命科学部有志 様
九州産業大学理工学部有志 様

他匿名様

「九産大自動販売機利用募金」寄付者 ご芳名

[五十音順]

法人

株式会社アペックス西日本 様	株式会社キリンビバックス福岡支店 様	ダイドードリンコ株式会社西日本第二営業部 様
株式会社伊藤園福岡東支店 様	コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社 様	田辺ベンディングサービス有限会社 様
FVジャパン株式会社 様	サントリービバレッジソリューション株式会社 様	福岡ヤクルト販売株式会社 様
九州アサヒ飲料販売株式会社 様	ジャパン福岡・ペプシコーラ販売株式会社 様	他匿名様

九州産業大学 テーマ募金

本学園の様々な取り組み

本学園(九州産業大学・九州産業大学造形短期大学部)の様々な教育・研究活動支援等へ活用させていただきます。
寄付者さまの意向に沿い、以下のテーマからお選びいただけます。

■募集期間 2022年4月1日～2023年3月31日

- 募集種別
- 個人寄付 1口 5,000円
 - 法人寄付 1口 50,000円
 - 団体寄付 1口 50,000円

※寄付は任意でございますが、できましたら複数口のご協力をお願いいたします。

■ご寄付の申込方法について

■ 本学園指定の振込票で
本学園指定の振込票に必要事項をご記入の上、下記の金融機関の窓口にてお振込みください。

- ゆうちょ銀行
- 福岡銀行
- 西日本シティ銀行

■ インターネットで(クレジットカード等)
本学園募金専用ホームページからお申し込みいただけます。


■ WEBでのお申し込みはコチラから



教育
THEME 1

文芸芸が融合した多様な教育プログラムの推進 目標金額 6,900万円

- 1 企業、自治体等と連携し、学生自身が課題解決に取り組むプロジェクトを推進します。
- 2 実践力を身に付ける文芸芸が融合した学部横断型教育プログラムを推進します。




使 途 プロジェクトの商品開発やプロモーション、技術開発、イベント開催等の支援に活用します。

教育
THEME 2

グローバル人材育成プログラムの推進 目標金額 1,100万円

- 1 企業や社会のグローバル化に対応できる幅広い視野を持ち、国際社会の最前線で活躍する人材育成のプログラムを推進します。
- 2 海外語学研修、海外インターンシップや国連ハビタット福岡本部との連携により、実践的なスキルアップを推進します。




使 途 プログラムの充実を図るための資料費、研修費、留学費等の支援に活用します。

研究
THEME 3

特色ある研究の推進 目標金額 2,100万円

- 1 最新テクノロジーを活用した特色ある研究や共同研究プロジェクトを推進します。
- 2 技術発表会や研究・知財シーズ集の作成等、研究成果を積極的に発信します。




使 途 特色ある研究や各プロジェクト推進のための支援に活用します。

研究
THEME 4

柿右衛門研究をはじめとする九州の伝統産業の研究推進 目標金額 200万円

- 1 十五代酒井田柿右衛門氏(本学大学院客員教授)の人物像や歴代柿右衛門に関する資料収集・保存を行います。
- 2 世界に向けて九州の伝統産業の魅力の発信拠点を目指します。




使 途 柿右衛門や伝統工芸品産地に関する資料収集、調査研究等の支援に活用します。

国際交流
THEME 5

海外留学プログラムの推進 目標金額 2,500万円

- 1 在学中に1度は海外経験をさせる機会を設け、異文化コミュニケーションを推進します。
- 2 国際社会で即戦力となる実践的英語能力等の向上を図るプログラムを推進します。



使 途 プログラムの充実を図るための研修費、留学費等の支援に活用します。

課外活動
THEME 6

サークル活動の活性化 目標金額 700万円

- 1 本学園には約135のサークル(加入学生 約6,000名)があります。学術文化・スポーツの各方面で精力的な活動を展開し学年や学部を超えた仲間たちとの交流を推進します。
- 2 リーダーシップやコミュニケーション能力等、社会で活躍できる人材を育成します。



使 途 学生向け研修会、各種プログラムの実施、大会・コンクール参加等への支援に活用します。

就職
THEME 7

就職活動
支援プログラムの推進

目標金額
4,400
万円

- 1 インターンシップ参加や各種資格取得対策講座、就職活動対策セミナー等の就職支援プログラムを推進します。
- 2 学内企業説明会や業界説明会の開催等、学生が企業を知る機会を増やしネットワーク拡充に繋がります。



使 途 就職支援のための設備や就職情報提供の充実、インターンシップ、資格取得等の支援に活用します。

産学連携
THEME 8

産学共同研究の推進

目標金額
300
万円

URA*を活用し、産業界や自治体との連携強化により、企業等からの研究テーマに基づく受託研究や共同研究を推進します。



*研究活動を効果的・効率的に進めていくために、研究支援業務を行う人材

使 途 大学と産業界が直結した産学連携を推進するために活用します。

産学連携
THEME 9

起業家人材の育成

目標金額
500
万円

本学園オープンイノベーションセンター(起業家育成支援機関)*を活用し、学生起業家の育成と新ビジネスの創出を推進します。



*2020年に開設し、福岡市の特定創業支援等事業に学校法人として九州で初めて認定されました。

使 途 起業家講演会やソーシャルビジネスコンテストの実施等の支援に活用します。

社会貢献
THEME 10

SDGs等、地域社会の課題解決プロジェクトの推進

目標金額
500
万円

- 1 SDGsの認知度向上のため小・中学校や企業と連携したイベント開催や地域貢献活動を実施します。
- 2 アジアにおけるSDGsの一環として、国際ボランティア活動等を推進します。



使 途 SDGsの推進に関するイベント開催やボランティア活動等の支援に活用します。

学生生活
THEME 11

奨学金制度による
学生支援の充実

目標金額
6,900
万円

本学園独自の返還不要な給付型奨学金制度により、コロナ禍による社会環境の変化を踏まえ、一人ひとりに寄り添った学生支援を推進します。



使 途 中村治四郎奨学金及び経済支援奨学金等、給付型奨学金制度の充実のために活用します。

THEME 12

寄付者による個別指定寄付

ご希望を確認させていただきますので、総務部(募金担当)までお申し出ください。(内容によってご指定できない場合があります。)

THEME 13

指定なし

本学園の教育・研究活動に活用させていただきます。

*新型コロナウイルス感染拡大のため、規模の縮小等、取り組み内容が変更になる場合があります。
*上記の場合や各テーマの目標金額を上回った場合は、本学園の教育・研究活動に活用させていただきます。
*ご入金後の使途変更は受付できませんので、ご注意ください。

寄付者さまへの
感謝の気持ちを
込めて

New 記念品の贈呈

1口以上ご寄付いただいた皆さまに「大楠アリーナ2020」をモチーフにした本学園オリジナルしおり(表紙参照)を贈呈させていただきます。

*記念品は変更になる場合があります。

募金用ホームページ等での掲載

ご寄付いただいた皆さまのご芳名、法人名、団体名を大学広報誌及び募金用ホームページ等に掲載させていただきます。

高額寄付

募集期間中、寄付金累計額が、個人100万円以上、法人・団体500万円以上の皆さまには、特別記念品を贈呈させていただきます。

New 個人の皆さま限定 寄付者座席芳名プレート

九州産業大学テーマ募金にご寄付いただいた方に「大楠アリーナ2020」観客席にご芳名を掲載したプレートを設置し末永く顕彰させていただきます。

- 募集期間** 2022年4月1日から満席になるまで(上限席数に到達次第終了)
- 対象金額** 期間中に5万円以上ご寄付いただいた方(募集期間内の寄付金累計)
- 対象席数** 1,000席限定
- 受付方法** 先着順(寄付受付順)1申し込み1芳名

*芳名プレートの座席配置は寄付受付順を予定しております。
*対象の方には個別にお知らせいたします。
*デザインは変更になる場合があります。

九 産 太 郎

芳名プレートイメージ



芳名プレート設置イメージ



アリーナ外観



アリーナ館内

＼ Thank you for your special kindness /
寄付者の皆さまからの MESSAGE

本学園にご寄付いただいた皆さまから、数多くの温かいメッセージをいただいております。その一部をご紹介します。

後輩が個々の強みを活かし自身に合った働き方、働き先で活躍できる様に、在学中に実質的な学びや支援を行ってほしいです。



卒業生

少子化に負けず、知恵を出し発展していきましょう。今でも「人として育ててくれた」大学に感謝しています。微力ではありますが寄付させていただきます。



卒業生

未来の日本の一翼を担える良き人材を送り出して頂くことを願っています。



在学生保護者

今しか学べない素晴らしいこの時期を大切に楽しんでください。皆様のご成長を楽しみにしています。



在学生保護者

SDGsを体現するような総合的な学びの場として発展していくことを期待すると共に、それに貢献していきたいと思っております。

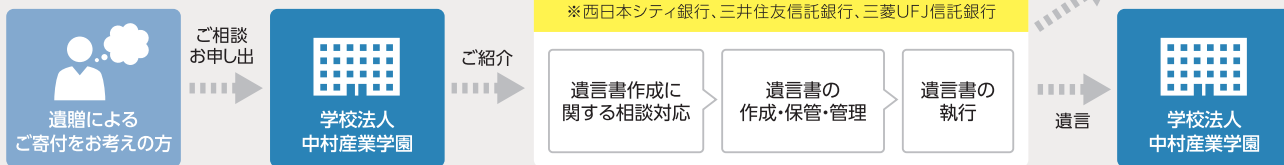


教職員

遺贈・相続財産によるご寄付

社会貢献や次世代を担う若者たちを応援したいというそのご意志を叶える選択肢の一つとして、遺贈・相続財産の寄付があります。本制度は**相続税が非課税扱い**となるなど、税制上の優遇措置を受けることができます。

▶(例) 遺贈によるご寄付の流れ



遺言書や相続、遺贈等について詳しくお知りになりたい方には、本学提携銀行のパンフレットをご用意しています。ご希望の方は本学園(右記)までご連絡ください。

募金担当
直通

☎ 092-673-5525

九産大の情報をいち早くお届け!

月1回程度配信!

メルマガ会員募集中

- 研究成果や取り組み情報も!
- 部活動情報や試合結果も!
- 見逃せない講座情報も!

スマホからも簡単アクセス!

九産大の最新情報が盛りだくさん!

右記より、お持ちのスマートフォンで読み込み、メルマガ登録フォームへお進みください

LINE LINEはじめました!

- 特典1 登録無料で月1回程度配信!
- 特典2 お友達限定プレゼント企画もご用意!
- 特典3 九産大卒業後に活躍する同窓生の今をお届け!

LINE公式アカウント 九州産業大学Friendship

KSU Friendship アイコンのデザイン
猪本結衣さん 芸術学部ソーシャルデザイン学科(2021年度卒)

学校法人中村産業学園

九州産業大学 九州産業大学造形短期大学部 総務部(募金担当)

〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台2丁目3番1号

TEL 092-673-5525 FAX 092-673-5599 E-mail kifu@ml.kyusan-u.ac.jp



九州産業大学募金ホームページ

九産大募金

検索

個人情報の取扱いについて

募金にご協力いただきました皆さまの個人情報は、本学園募金事業に係る業務のために使用し、「学校法人中村産業学園個人情報の保護に関する規程」に基づき、適正に管理いたします。